

2017年 植物機能化学研究室 学会発表

Hiroaki Samejima, Abdel Gabar Babiker, Hirosato Takikawa, Mitsuru Sasaki, Yukihiro Sugimoto: Practicality of the Suicidal Germination Approach for Controlling *Striga hermonthica* in Sudan, 14th World Congress on Parasitic Plants, Asilomar Conference Grounds, 2017 Jun.

Hijiri Fujioka, Hiroaki Samejima, Tomoe Inoue, Masaharu Mizutani, Yukihiro Sugimoto (Kobe Univ): Stomatal Closure and Germination in S*triga hermonthica* are Not Sensitive to Abscisic Acid, 14th World Congress on Parasitic Plants, Asilomar Conference Grounds, 2017 Jun.

Ryota Akiyama, Masaru Nakayasu, Hyong Jae Lee, Keishi Osakabe, Yuriko Osakabe, Naoyuki Umemoto, Toshiya Muranaka, Kazuki Saito, Yukihiro Sugimoto, Masaharu Mizutani: Genome editing of α -solanine biosynthetic gene in potato,13th International Meeting on Biosynthesis, Function and Synthetic Biology of Isoprenoids (TERPNET 2017), Dalian International Conference Center, China, 2017July.

青木 仁美、新出 ひかる、東山 真理、山内 靖雄、水谷 正治、杉本 幸裕: シロイヌナズナの環境ストレス応答に関わる 2-hexenal 情報伝達機構の解析、植物化学調節学会第 52 回大会、 鹿児島大学、2017 年 10 月,ポスター賞受賞.

松浦 凪沙、酒井 大樹、山内 靖雄、真野 純一、水谷 正治、杉本 幸裕:シロイヌナズナの酸化ストレス応答に関わる GST の生化学的・生理学的解析、植物化学調節学会第 52 回大会、鹿児島大学、2017 年 10 月

山内 美沙、山内 靖雄、水谷 正治、杉本 幸裕:合成ストリゴラクトン GR24 の D 環還元を行う酵素の同定、植物化学調節学会第 52 回大会、鹿児島大学、2017 年 10 月.

支田 香澄、石輪 俊典、水谷 正治、杉本 幸裕:ミヤコグサを用いたソルガム由来ソルゴモール合成酵素の機能解析、植物化学調節学会第52回大会、鹿児島大学、2017年10月.

藤岡 聖、鮫島 啓彰、水谷 正治、杉本 幸裕:ストライガの生産する ABA がソルガムの気 孔閉鎖と生長阻害を引き起こす、植物化学調節学会第 52 回大会、鹿児島大学、2017 年 10 月.

濱名 実咲、藤岡 聖、水谷 正治、杉本 幸裕: ストライガにおけるストリゴラクトン生合成能の解析、植物化学調節学会第52回大会、鹿児島大学、2017年10月.

松田 彩、山内 靖雄、水谷 正治、杉本 幸裕:シロナズナ病原菌防御応答における 3-ヘキセニルアセテートの生理機能の解明、植物化学調節学会第 52 回大会、鹿児島大学、2017 年 10 月.

増田 裕貴、李 榮宰、串田 篤彦、奈良部 孝、谷野 圭持、杉本 幸裕、水谷 正治:ダイズシストセンチュウ孵化促進物質グリシノエクレピン A の検出分析法の確立、植物化学調節学会第52回大会、鹿児島大学、2017年10月.

中安 大、李 滎宰、杉本 幸裕、鈴木 秀幸、遠城 道雄、村中 俊哉、水谷 正治:ヤマノイモ 属ステロイドサポニン生合成に関わる配糖化酵素の同定および機能解析、植物化学調節学会 第 52 回大会、鹿児島大学、2017 年 10 月.

秋山 遼太、中安 大、李 栄宰、刑部 敬史、刑部 祐里子、渡辺 文太、梅基 直行、村中 俊 哉、斉藤 和季、杉本 幸裕、水谷 正治:ジャガイモ α-ソラニン生合成遺伝子 St16DOX の ゲノム編集、第 35 回日本植物細胞分子生物学会、大宮ソニックシティ(埼玉)、2017 年 8 月

加藤 純平、李 榮宰、渡辺 文太、中安 大、小林 緑、飯島 陽子、村中 俊哉、杉本 幸裕、 水谷 正治:野生種トマトのステロイドグリコアルカロイドの多様性を担う酵素遺伝子の機 能解析、第 35 回日本植物細胞分子生物学会、大宮ソニックシティ(埼玉)、2017 年 8 月

清水 宏祐、中安 大、李 伶、梅野 太輔、杉本 幸裕、水谷 正治:大腸菌発現系を用いた植物オキシドスクアレン環化酵素の機能解析、第 35 回日本植物細胞分子生物学会、大宮ソニックシティ(埼玉)、2017 年 8 月

中安 大、李 滎宰、杉本 幸裕、鈴木 秀幸、遠城 道雄、村中 俊哉、水谷 正治:ヤマノイモ属トゲドコロのステロイドサポニン生合成に関わる糖転移酵素の機能解析、第 35 回日本植物細胞分子生物学会、大宮ソニックシティ(埼玉)、2017 年 8 月

青木 仁美、新出 ひかる、山内 靖雄、水谷 正治、杉本 幸裕:シロイヌナズナの 7TM およびカルシウムチャネル欠損株を用いた 2-hexenal 情報伝達系の解析、日本農芸化学会 関西・中四国・西日本支部 2017 年度合同大阪大会、大阪府立大学、2017 年 9 月

松浦 凪沙、境 広輝、山内 靖雄、真野 純一、水谷 正治、杉本 幸裕:酸化ストレス応答性 シロイヌナズナ GST の解析、日本農芸化学会関西支部 第 499 回講演会、京都府立大学 稲盛記念会館 104 講義室、2017 年 6 月

松田 彩、山内 靖雅、松岡 大介、土佐 幸雄、水谷 正治、杉本 幸裕:シロイヌナズナの病 害抵抗性を誘導する 3-ヘキセニルアセテートの作用機構の解明、日本農芸化学会関西支部 例会(第 502 回講演会)、京都大学百周年時計台記念館 2 階 国際交流ホール、2018 年 2 月

鮫島 啓彰、杉本 幸裕: コアコレクションとライゾトロン法を用いたイネ品種のストライガ接触後抵抗性の評価、日本作物学会、2018年3月.